

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	社会資本整備総合交付金		
長崎県総合計画上の位置づけ	戦略	10	にぎわいと暮らしを支える社会基盤を整備する
	施策	(1)	九州新幹線西九州ルートなどの人流・物流を支える交通ネットワークの確立
	事業群	③	生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充

作成年月日	令和元年 11月 27日		
事業所管	土木部	道路建設課	3044
課(室)長名	馬場 一孝		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容>			
	県が管理する国道・県道のうち、国庫補助事業(国の補助事業を受けて行う事業)の採択基準に適合し、整備必要箇所の中で優先順位が高い工区の道路改築を行うもの。			
	<国の主な採択基準> 交通の安全の確保とその円滑化、経済基盤の強化、生活環境の保全、都市環境の改善及び国土の保全と開発並びに住生活の安定の確保及び向上を図ることを目的とした事業。 道路事業(一般国道、都道府県道又は市町村道の新設、改築、修繕等に関する事業)			
<負担区分> (%)	国	県	地元	<県費の継ぎ足し>
	63.25	36.75	0	(本土)重点 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	57.5	42.5	0	(本土) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	69.0	31.0	0	(離島)

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<p>長崎県が目指す6つの道づくり①地域の活力を支える道づくり②災害に強い道づくり③道路インフラを守る道づくり④安全・安心な暮らしを支える道づくり⑤便利で快適な暮らしを支える道づくり⑥賢く進める道づくりを踏まえ、さらに下記の条件により新規事業化への優先順位を決定している。</p> <p>①費用便益、交通量②広域道路としての位置づけ③歩行者の安全確保④路線全体の改良率⑤地元要望の度合い⑥緊急輸送道路の位置づけ⑦観光地への連絡道路⑧市町村合併の支援等</p>
---------	---

3. 令和2年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	主要地方道諫早飯盛線(土師野尾～飯盛工区)	諫早市
2	主要地方道有喜本諫早停車場線(松里工区)	諫早市
3	一般県道田結久山線(飯盛里工区)	諫早市
4	主要地方道福江空港線(上大津工区)	五島市
5	IR関連道路整備 一般県道ハウステンボス線(ハウステンボス工区)	佐世保市
6	IR関連道路整備 一般県道南風崎停車場指方線(指方工区)	佐世保市
7	一般県道俵ヶ浦日野線(赤崎工区)	佐世保市
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和2年度新規要求箇所評価調書(社会資本整備総合交付金)

<様式2>

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R2)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R2)				新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価	
					事業費	国費	県費					市町村費等
							県債	一般財源				
しゅようちほうどういせは 主要地方道諫 早飯盛線(土 師野尾～飯盛 工区)	諫早市	県	R9	諫早市土師野尾～飯盛において、計画延長 L=2,300m 幅員W=6.0(9.75)mの道路改良工事を 行う。	1,330,000	764,750	508,700	56,550	飯盛地区と諫早市中心部を結ぶ主要な幹線 道路であり、緊急輸送道路に指定されている。 また、通勤通学、産業流通、観光等でも重要な 路線である。しかしながら、当該区間は幅員狭 小で歩道もなく、車両の安全で円滑な交通に 支障をきたしていることから、道路整備を行 い、安全安心な交通の確保を図るものである。	H30.5諫早市より要望あり	A	
				測量・設計を行う。	30,000	17,250	11,400	1,350				
				費用便益比	B/C=2.54>1.00		負担割合	国:県:地元=57.5%:42.5%:00%				
しゅようちほうどういせほん 主要地方道有 喜本諫早停車 場線(松里工 区)	諫早市	県	R8	諫早市松里町において、計画延長L=900m 幅員 6.0(9.75)mの道路改良工事をを行う。	1,000,000	575,000	382,500	42,500	有喜地区と諫早市中心部を結ぶ主要な幹線 道路であり、緊急輸送道路に指定されている。 また、通勤通学、産業流通、観光等でも重要な 路線である。しかしながら、当該区間は幅員狭 小で歩道もなく、車両の安全で円滑な交通に 支障をきたしているため、道路整備を行い、安 全安心な交通の確保を図るものである。	H28.4諫早市より要望あり	A	
				測量・設計を行う。	40,000	23,000	15,300	1,700				
				費用便益比	B/C=1.77>1.00		負担割合	国:県:地元=57.5%:42.5%:00%				
いっばんけんどうたいゆい 一般県道田結 やません(しいもりさと 久山線(飯盛 工区)	諫早市	県	R9	諫早市飯盛町において、計画延長L=2,000m 幅員 6.0(7.5)mの道路改良工事をを行う。	1,600,000	920,000	612,000	68,000	飯盛地区と諫早市中心部を結ぶ幹線道路であ り、通勤通学、産業流通、観光等でも重要な路 線である。しかしながら、当該区間は幅員が狭 く、急カーブで見通しも悪いことから、安全で円 滑な交通に支障をきたしているため、道路整 備を行い、安全安心な交通の確保を図るもの である。	H28.1諫早市より要望あり	A	
				測量・設計を行う。	30,000	17,250	11,400	1,350				
				費用便益比	B/C=1.62>1.00		負担割合	国:県:地元=57.5%:42.5%:00%				
しゅようちほうどうふくく 主要地方道福 江空港線(上 大津工区)	五島市	県	R6	五島市上大津町において、計画延長L=800m 幅員 6.0(10.75)mの道路改良工事をを行う。	350,000	241,500	97,600	10,900	福江空港から市中心部を結ぶ幹線道路であ り、緊急輸送道路に指定されている。また、救 急医療や観光等でも重要な路線である。しか ししながら、当該区間は幅員狭小で歩道もなく、 車両の安全で円滑な交通に支障をきたしてい るため、道路整備を行い、安全安心な交通の 確保を図るものである。	H31.1五島市より要望あり	A	
				測量・設計を行う。	30,000	20,700	8,300	1,000				
				費用便益比	B/C=1.56>1.00		負担割合	国:県:地元=69%:31%:00%				

令和2年度新規要求箇所評価調書(社会資本整備総合交付金)

<様式2>

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R2)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R2)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
IRかんれんどうろせいび IR関連道路整備 いっほんけんどうはうすて 備一般県道ハ んぼすせん(はうすて ウステンボス んぼすこう) 線(ハウステ ンボス工区)	佐世保市	県	R6	佐世保市ハウステンボス町において、計画延長L=1,700m 幅員W=13.0(20.0)mの道路改良工事を行う。	3,000,000	1,725,000	1,147,500	127,500		ハウステンボス線は、国道とハウステンボスを結び、観光において、非常に重要な道路であり、また、当該路線沿線には統合型リゾートIRの認定に向けて取り組まれている整備予定区域がある。しかしながら当該路線は、既に整備済みとなっているが、IR区域が認定されると、大幅な交通量の増加が見込まれ、円滑な交通に支障をきたすことから、当事業により通行の円滑化を図るものである。 また、この事業により、IRやハウステンボスへの円滑な交通の確保が図られ観光振興の活性化も期待される。	IR関連会議により整備が必要との意見が出されている。		A
				単独事業にて測量設計を行う。	0	0	0	0					
				費用便益比	B/C=3.61 > 1.00		負担割合	国:県:地元=57.5%:42.5%:0.0%					
IRかんれんどうろせいび IR関連道路整備 いっほんけんどうはうすて 備一般県道南 まていしんじょうししかたせ 風崎停車場指 ん(あしかたこう) 方線(指方工 区)	佐世保市	県	R5	佐世保市指方町において、計画延長L=130m 幅員W=9.0(14.0)mの道路改良工事を行う。	400,000	230,000	153,000	17,000		南風崎停車場指方線は、国道とハウステンボスを結び、観光において、非常に重要な道路であり、また、当該路線沿線には統合型リゾートIRの認定に向けて取り組まれている整備予定区域がある。しかしながら当該路線は、既に整備済みとなっているが、IR区域が認定されると、大幅な交通量の増加が見込まれ、円滑な交通に支障をきたすことから、当事業により通行の円滑化を図るものである。 また、この事業により、IRやハウステンボスへの円滑な交通の確保が図られ観光振興の活性化も期待される。	IR関連会議により整備が必要との意見が出されている。		A
				単独事業にて測量設計を行う。	0	0	0	0					
				費用便益比	B/C=1.23 > 1.00		負担割合	国:県:地元=57.5%:42.5%:0.0%					
いっほんけんどうはうすて 一般県道依ヶ がうらひのせん(あかさ 浦日野線(赤 きこう) 崎工区)	佐世保市	県	R11	佐世保市赤崎町において、計画延長L=2700m 幅員W=6.0(9.75)mの道路改良工事を行う。	4,200,000	2,415,000	1,606,500	178,500		依ヶ浦日野線は、展海峰などの観光資源を有し、佐世保港クルーズ拠点整備に伴い、大型クルーズ船の観光客を乗せた大型バスが大幅に増加している。また、来年度にはクルーズ船の新たな拠点となる浦頭港の開港や依ヶ浦半島公園の供用も予定され、更には九十九島動植物園の同公園内への移転も検討されるなど、更なる交通量の増加が想定される。しかしながら、当区間は、急カーブが連続し、幅員狭小であるため、大型車の離合が困難で、安全で円滑な交通に支障をきたしていることから、当事業により通行の円滑化を図り、住民生活の安全確保と観光振興の活性化が期待される。	R1.8.6 地元自治協議会より要望書提出あり		A
				測量設計を行う。	40,000	23,000	15,300	1,700					
				費用便益比	B/C=1.21 > 1.00		負担割合	国:県:地元=57.5%:42.5%:0.0%					
合計					11,880,000	6,871,250	4,507,800	500,950	0				
					170,000	101,200	61,700	7,100	0				